

解禁日時：平成29年6月21日 15時（日本時間）

会場場所：フクラシア東京八重洲 会議室J

日時：平成29年6月21日（水）11時

## 一般社団法人 日本サルコペニア・フレイル学会 設立について

平成29年6月21日

### 【要旨】

少子高齢化の進行によりフレイル、サルコペニアといった病態が注目されている。加齢に伴う予備能の低下に伴い感染症、手術のような急性のストレスを契機として生活機能が低下しやすくなる状態がフレイルである。フレイルは要介護状態、死亡、転倒・骨折などの転帰と関連するが、しかるべき介入により再び健全な状態に戻るという可逆性が包含されている。一方、サルコペニアは加齢に伴って骨格筋が減少する病態であり、握力や歩行速度の低下など機能的な側面をも含めた概念である。この2つの病態は介護予防、健康寿命の観点からきわめて重要なテーマであり、学際的なアプローチの必要性からフレイル、サルコペニアに関する多領域の医療・介護専門職、研究者の情報交流の場として、平成26年2月に日本サルコペニア・フレイル研究会が設立された。平成26年10月19日第1回研究発表会を開催し、毎年1回学術集会を開催したが、第3回目の研究発表会に先立って、平成28年9月にかねてから準備を進めていた研究会を一般社団法人とした。学会化を期に社会において果たす役割をより明確にして行きたいと思っている。以下のようなミッションの達成を目指す。

#### 学術面での貢献

- ・ サルコペニア、フレイルの診断、治療、研究の促進
- ・ 学術集会の開催、学会誌の出版
- ・ 診療ガイドラインの策定
- ・ 関連病態の概念構築
- ・ 関連学会との連携

#### 国際展開

#### 教育・啓発活動

- ・ サルコペニア・フレイル学会認定指導士認定制度確立

#### 【本件に対する問い合わせ先】

一般社団法人 日本サルコペニア・フレイル学会

代表理事 荒井 秀典

電話番号：0562-87-0115

ファックス：0562-87-0115

Eメール：harai@ncgg.go.jp



日本サルコペニア・フレイル学会  
Japanese Association on Sarcopenia and Frailty